

市報

とす

今号の内容

CONTENTS

中心市街地活性化基本計画を策定…… 2



介護保険料は期限内に…… 5

第17回市民健康福祉まつり…… 6

シンクロトン光応用研究施設が起工…… 8

市庁舎改築工事にご協力を…… 16

教育シンポジウム…… //



村田 秋晴れに伝統の行列

「村田浮立」が10月14日、村田町と江島町で行われました。豊作感謝と無病息災を祈る伝統芸能で、両町の子どもや若者など約120人が参加。鉦や太鼓、笛に合わせて、はぐまや鉄砲、みこしなどの行列が、村田八幡宮から江島の下宮までの約1kmを練り歩きました。

11

平成13年 第937

1日号

中心市街地活性化基本計画を策定

『街なかでの生活の潤い、文化の出会いを創造する歩いて楽しいまち』

市では、来訪者や市民が出会い、憩う場として魅力的な中心市街地をつくらうと、鳥栖駅周辺市街地整備に取り組んでいます。これまでに、駅東では土地区画整理やサンメッセ鳥栖、芝生広場、鳥栖スタジアム、雇用促進住宅・つばさ鳥栖など、公共施設の整備に努めてきました。

しかし一方では、中心市街地の機能低下が指摘されています。商店街では、シャッターが下りたままの空き店舗もあり、人通りも少なくなりました。

中心市街地は、人、モノ、情報、

資金などが集積・交流する拠点です。これからも地域の特性や資源を生かした負担の少ない「都市の再構築」に取り組む、豊かで生活しやすい都市環境を次の世代に継承していかなければなりません。

そこで、市ではこのほど「中心市街地活性化基本計画」を策定しました。今後は、この計画に基づき市街地整備や商業などの活性化に取り組んでいく計画です。今号では「基本計画」の概要についてお知らせします。

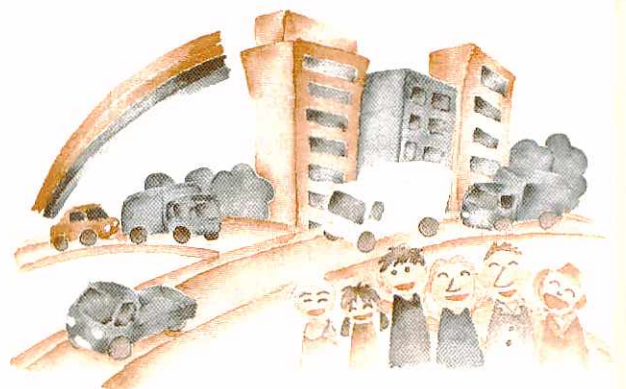
詳しくは商工観光課（☎85・3605）へ。

策定の目的と経過

基本計画は、平成十年七月に施行された「中心市街地活性化法」に基づき、まちづくりの整備方向を明らかにし、市民や地元事業者たちの主体的な取り組みを支援する指針となるよう、策定したものです。

市町村が中心となって民間事業者の能力の活用や市街地整備、商業などの活性化を両輪とする総合的・一体的な再生推進計画をつくる場合、国が熟度に応じて各分野にわたり集中支援を行っています。

市では計画を作成するに当たり、昨年七月に「鳥栖市中心市街地活性化基本計画策定委員会」を設置。学識経験者や市民団体の代表者、地元経済団体の代表者など同



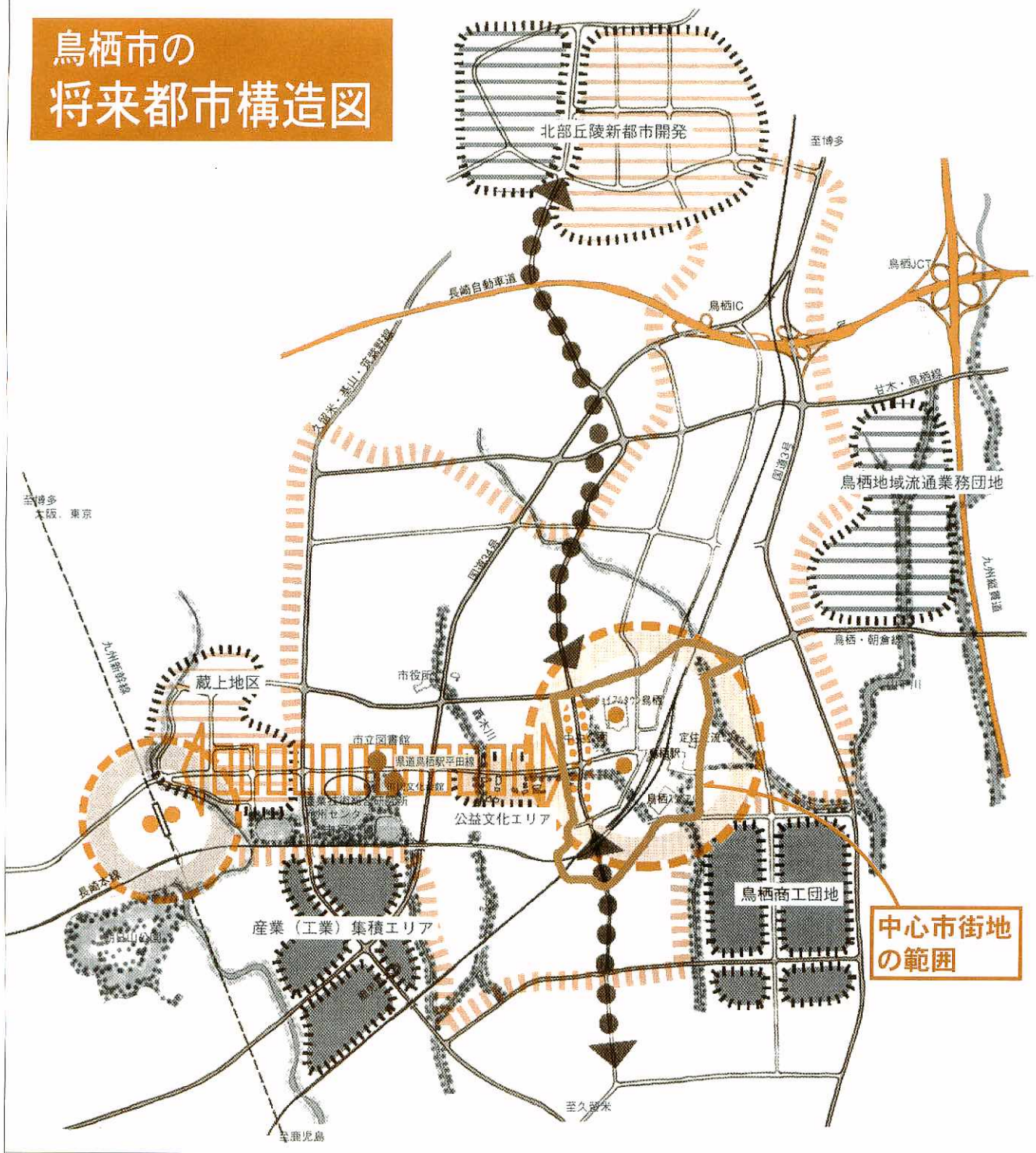
委員会のメンバー十五人が、新しい行動計画について議論を重ねてきました。委員会の下には、専門部会と①消費者②商業経営者③住民・土地所有者の懇話会を設け、幅広い層の意見を取り入れることにより地域住民や事業者、行政が一体となった計画を策定しました。

中心市街地の設定

中心市街地活性化法に定める「中心市街地区域」は、次の三つの要件を満たす地域を指しています。

- ①小売業者および都市機能が集積し、市の中心であるところ
- ②土地利用および商業活動状況から、活力維持に支障があるところ

鳥栖市の 将来都市構造図



中心市街地の
範囲

③市街地の整備改善および商業等の活性化を一体的に推進することで、周辺地域に効果があるところ
市では、中心市街地を上図のとおり、JR鳥栖駅を中心とする区域約九十haに設定しました。

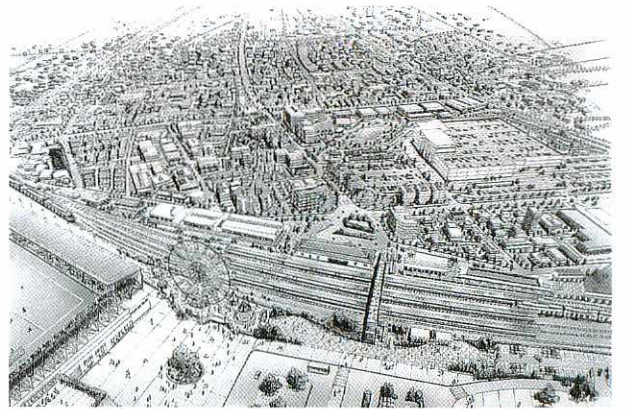
3つの基本方針

中心市街地を活性化するためには、鳥栖駅東側にある魅力的な広域集客機能や文化・交流拠点などの新市街地と、駅西側の既成市街地とが連携して、にぎわいのベースとなる居住者を呼び戻すほか、来訪者や市民が歩きたくなくなるような街なかへ再編していく必要があります。

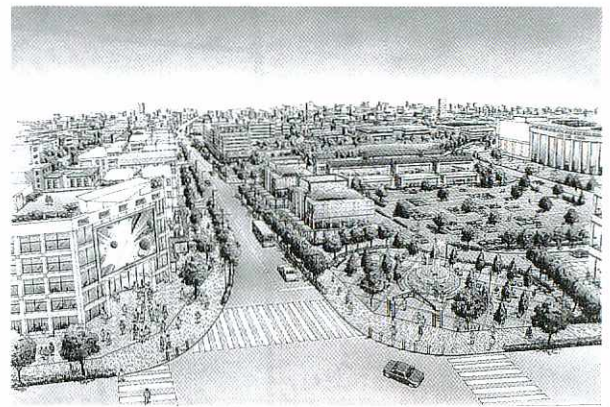
このため、「街なかでの生活の潤い、文化の出合いを創造する歩いて楽しいまち」を活性化の理念に、次の三つを基本方針として、それを実現するための方策を展開することとしています。

- ① 広域商業核と一丸となった都心機能集積地の再編
駅前通り沿いに新たな商業集積地をつくり出します
- ② 街なかへのアクセス充実と快適な回遊軸づくり
街なかの人々が集い、憩う空間整備や駅前広場、アクセス道の改良を図ります

③ 中心市街地への居住の推進
さまざまなライフスタイルやニーズに対応した住戸の供給を的確かつ計画的に進めます



将来の中心市街地イメージ図



主要プロジェクト

市では三つの基本方針に基づいて、次のような主要プロジェクトを具体化し、段階的に推進していきます。

① 駅前顔づくりプロジェクト

当面整備すべき最重要課題として、多くの市民から改善要望のある駅前広場の整備を進めます。街の玄関口としてふさわしい景観・交通整備を行うことにより、街全体のイメージアップと民間活力の誘発を促進します。

② 駅前通シンボル軸づくり、商業集積地再編プロジェクト

JR鳥栖駅から西へ走る県道鳥栖駅平

田線は、さまざまな都市機能が集まる基幹路線です。そこで、街なかのにぎわいや魅力ある街並みを支える街のシンボルロードとして、地元の主体的な沿道整備を促進するとともに、将来は新幹線新鳥栖駅設置が予定されている地区との連携を図ります。また、中央公園付近一帯の活用と商業集積エリア形成を目指します。

③ 出合いの軸づくり、街なかモデル住区づくり

前項に続く段階になると街の活力の充実とともに、うるおいとゆとりを創出し中心市街地への回帰を進めていくことが求められます。そこで、人々が憩い集う歩行者回遊空間のネットワーク化のほか、さまざまなライフスタイルやニーズに対応した住戸供給を行う方法を考えていきます。

想定される事業

中心市街地を活性化させていくためには、進捗段階に応じて、次のような基盤整備のハード事業や商業集積の形成のためのソフト事業などを実施していくことが考えられています。

◆都市基盤の整備

- ① 駅前広場とシンボルロードの整備
- ② 周辺アクセス道の改良
- ③ 公園・街なか河川の改良
- ④ 高齢者住宅・優良建築の促進
- ⑤ バリアフリー・ユニバーサルデザイン、景観デザインの研究推進
- ⑥ 地元再開発構想等の研究支援
- ⑦ サイクリングロード・施設等の整備
- ⑧ 駅舎改良・シャトルバス・駐車場対応



賑わいのある中心市街地に

◆商業集積の形成

- ① 空き店舗総合支援対策
- ② 祭りイベント等賑わい創出支援
- ③ 経営者技能形成・人材・団体育成
- ④ 起業・ベンチャー・コミュニティビジネス支援
- ⑤ 街なか情報網の構築
- ⑥ オフィス・新業種業態の誘致
- ⑦ ポケットパーク・オブジェ・街灯などの整備
- ⑧ 共同協調構想等の策定研究支援

◆新都市機能の研究

- ① コンポストの普及推進
- ② 自然エネルギーの活用導入
- ③ 街なかでの生涯学習・子育て支援
- ④ ヒートアイランド対策・ガーデンシティ構想

歩きたくなる街へ

こうした取り組みを一歩一歩継続して積み重ねていくことにより、街全体の求心力は高まり、街のにぎわいも生まれてきます。「出かけることが楽しい」「歩きたくなる街」に中心市街地が変わっていけば、魅力的でゆとりある快適な生活空間が実現するに違いありません。

市では将来、駅前広場やシンボルロード、そして新しい飲食、サービス、ベンチャー、オフィス、憩いの回遊道、居住空間などを創るにより、九州を代表する生き生きとした中心市街地を築くことになると考えています。

介護保険料は

期限内に納めましたよう

介護保険は、高齢者の介護を社会全体で支える制度です。

保険料を納める被保険者間の負担の公平を確保するため、保険料の滞納があれば、介護保険の認定を受けず、滞納期間に応じて次のような取り扱いをします。

詳しくは福祉事務所高

年齢・障害者係 (☎85・3554) または鳥栖地区広域市町村圏組合介護保険課 (☎81・3315) へ。

①1年以上滞納(支払方法の変更)

介護サービスにかかった費用の全額をいったん自己負担し、申請により後で払い戻し(費用の9割)を受けられるようになります。

②1年6か月以上滞納(保険給付の一時差し止め)

介護サービスにかかった費用の全額をいったん自己負担し、申請後の払い戻しが一時差し止められます。支払った費用は、滞納していた保険料と相殺されることとなります。

③2年以上滞納(保険給付の減額)

介護サービスの利用者負担が1割から3割に引き上げられ、高額介護サービス費の支給も受けられなくなります。

寄付

9月30日現在 (敬称略)

【香典返し】市社会福祉協議会へ▽福山ハツ子(今町、亡夫源三郎)▽磯野武弘(神辺町、亡父佐武郎)▽藤田和廣(土井町、亡母フサ子)▽佐々木桂一(糟屋郡宇美町、亡母カツ子)▽高尾博俊(飯田町、亡母タキ)▽原田節子(松原町、亡夫剛毅)▽陣内ヒサ子(萱方町、亡夫良幸)▽白水英明(田代昌町、亡父十策)▽徳測ツツヲ(本町、

亡夫利男)▽千田邦夫(立石町、亡母キクエ)▽白水トメ(田代本町、亡夫満)▽寺崎八壽雄(村田町、亡父時雄)▽平川ツヤ子(藤木町、亡夫朴山)▽生島一則(神埼郡三田川町、亡母ふみ)▽岡登士文(布津原町、亡父富市)

▽冷水機2台、草刈り機(26万9900円)：基里中育友会(会長・野下政信)市内小中学校へ▽100万円：平川ツヤ子(藤木町)【指定寄付】市社会福祉協議会へ▽50万円(鳥栖市母子寡婦福祉連合会へ指定)：(株)龍工業(代表取締役・龍弘)▽50万円(同)：(株)篠原建設(代表取締役・篠原隆博)▽100万円(鳥栖市身体障害者福祉協会へ指定)：(有)鳥栖特殊土木(代表取締役・中島竹二)

第7回こどもピアノコンクール

フツペル賞に天本さん(桜町)



フツペル賞を受賞した天本三香子さんの演奏

第7回鳥栖こどもピアノコンクール本選は10月7日、7部門に65人が参加して市民文化会館で開かれました。

各部門賞や優秀賞、部門賞入賞者から選ばれる特別賞は次のみなさんです(敬称略)。

☆特別賞

【グランプリ】近藤紗織(横浜市)【市長賞】櫻谷有紀(柏原市)【教育長賞】

今井慶士郎(福岡市)【フツペル賞】天本三香子(鳥栖市)

☆各部門賞・優秀賞

【幼児の部】①坂本リサ(福岡市)②岸本美里(諫早市)③林麗子(太宰府市)▽優秀賞Ⅱ古賀小百合(唐津市)【小学1・2年生の部】①今井慶士郎(福岡市)▽優秀賞Ⅱ坂本くるみ(福岡市)松井咲樹(荒尾市)平沼理沙子(福岡市)【小学3・4年生の部】①日高由紀子(筑紫野市)②久保山菜摘(福岡市)③樗木まどか(佐賀市)▽優秀賞Ⅱ

村田陽子(熊本市)【小学5・6年生】①中村葵(熊本市)②若下真麻(宇土市)③松田美佳子(大村市)▽優秀賞Ⅱ真島加奈絵(福岡市)【中学生の部】①松鶴結(熊本市)①横畑えり子(福岡市)③松浦結花(熊本市)▽優秀賞Ⅱ岐部琴美(宮崎市)【高校生の部】①鳥松優子(福岡市)②堤絵理(筑紫野市)③天本三香子(鳥栖市)【一般の部】①近藤紗織(横浜市)②櫻谷有紀(柏原市)③劉優華(福岡市)▽優秀賞Ⅱ松藤礼奈(東京都)

米消費拡大推進連絡協議会 『七色ケーキごはん』

おにぎり部門 最優秀賞に



おにぎり部門最優秀賞を受賞した「七色ケーキごはん」

市米消費拡大推進連絡協議会が行った「米米コンテスト」のおにぎり部門に27点、標語部門に130点の応募があり、入賞者が決ま

りました(敬称略)。

【おにぎり部門】最優秀賞Ⅱ「七色ケーキごはん」野下豊子(真木町)▽優秀賞Ⅱ濱子文女(西田町)井本二枝(原古賀町)山本小百合(本鳥栖町)鹿毛聖也(平田町)【標語部門】最優秀Ⅱ「日本はお米で育つ食の国」内田翔(立石町)▽優秀賞Ⅱ松田知士(本鳥栖町)鳥實裕弥(今町)永利竜一(大正町)磯野美帆(土井町)



第17回市民健康福祉まつり

めざせ健康！
ひろげよう
ふれあいの心！

健康・福祉を肌で感じる

健康家庭
習字展

表彰おめでとう

健康家庭の皆さん

「めざせ健康！ひろげようふれあいの心！」をテーマに、第十七回市民健康福祉まつりが十月二十一日、市民公園一帯で開かれました。

午前九時から中央公民館で行われた総合開会式では、国民健康保険健康家庭と習字展入賞者などを表彰。会場では、健康や福祉に関する多彩な催しが繰り広げられました。

午前十一時には、鳥栖青年会議所によって埋設されたタイムカプセルを会場メインストリート沿いで開封。二十年の時を経た絵画や作文など約一万点の作品は、多目的ホールに展示されました。

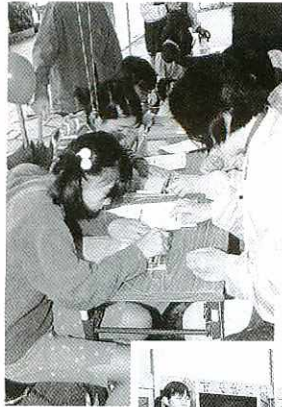
国保の健康家庭表彰は、過去一〜三年以上、世帯全員が保険の給付を受けなかった世帯が対象です。今年の被表彰者は次のとおり（氏名は世帯主名、敬称略）。

◆特別表彰（38世帯）
【轟木町】今村セツ子、龍頭ヨシ子、中野善次【秋葉町】中島健司【本鳥栖町】榎静子【藤木町】居川修、川崎道俊【真木町】齊藤末子【東町】八谷シヅエ【土井町】枝松アゲル、鶴壽市【京町】伊東ヒサ子【宿町】桑田公、田中久江【田代本町】権藤牧世、轟武尚【田代外町】石橋ミドリ【菅方町】

大鳥シヅカ、松雪政子【古賀町】山本晴彦、松原恭子【曾根崎町】松雪茂則【水屋町】西山泰介【飯田町】高尾清之、高尾玉枝【原町】佐藤トメ、別府ミエ子、宮原要子【松原町】谷崎登志子【桜ヶ丘町】横山敏子【原古賀町】廣瀬由江【平田町】高田正子【立石町】中村輝【村田町】大野サツヨ、濱崎慶子【儀徳町】横尾篤美【前田町】住吉マサヨ【幸津町】牛島教雄

◆3級表彰（214世帯）
【轟木町】桑原タツヨ、杉山和典、西山澄子、原田榮子、糸山三保子、牧野ミカ【元町】桑原逸子、末岡尚、原田ヤチヨ、平井幹敏、高田公男、赤嶺津枝子【秋葉町】川崎豊、松隈裕記【本町】蒲生美津子、芹田ミツ子【本鳥栖町】古賀七十三、佐藤砂江、永家アキ子、吉松幸宏、飯田春子、福山秀彦【藤木町】江島正則、岡雪雄、大石美枝子、紫村光則、竹下ナカ子、高野武雄、村山三徳、北原恵美子、野瀬正勝【今泉町】加藤正昭、森清子、緒方美代子、山本進【真木町】筏智文子、大石義子、高島洋子、手島明、

中島柱敏、平川ナミヨ、原俊昭、吉岡秀泰【本通町】徳永政一【東町】酒井美津江、立石光【高田町】松隈トシミ、松隈康海【大正町】牛島達子、豊増登美子【古野町】杉町富士子【鎗田町】大久保精一、三橋春一、吉住寛之、古賀辰子【土井町】近藤心一、橋本秀子、宮原登美夫【京町】緒方ミキエ、鳥飼泰生、重松正信、淺野愛子、井上惇【布津原町】尊田義肇【宿町】池田力、古賀彰、仁田正夫、平川百合子、平川侃、宮原順子、森一強、森忠之、石田正志、津島初美、福田スギエ、大村智子【田代昌町】佐藤英世、高島真弓【田代新町】原秋伸【田代外町】大塚正美、深町節子、山田民、田光フサ子、吉松早千代【田代大官町】久保田信幸【田代本町】原友子【今町】古



点字体験



歯科検診



鳥栖中合唱部の手話による合唱



タイムカプセルの開封



血圧測定

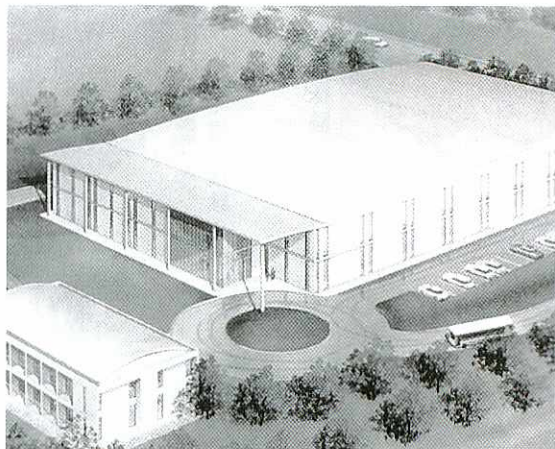
習字展入賞者

習字展には市内の小中学生から1136名の応募がありました。審査の結果、入賞・入選者が次のとおり決まりました。(敬称略)。

- 賀萬壽治【柚比町】江崎富利、梁井正澄【神辺町】松雪美津代、権藤弘、佐藤守、並木トシエ、成富満、半田廣俊【萱方町】江頭藤雄、天本博子、佐々木潔、高木政次、中尾勝代、山津静男、久保山タミエ、平川孝則【古賀町】幸野正孝、大町正喜、川口隆二、佐々木和美、杉岡英治、原卓三、原泰信、松雪康彦、木下都子、古賀吉昭、船津通子、原富義、山田隆博、佐伯廣志、山口康平【浅井町】緒方徳三【加藤田町】津田修、篠原春樹【酒井西町】木村義幸【酒井東町】遠藤一二三【曾根崎町】田岡アキエ、西山政彦、樋口武己、諸永吉光、原口京子、白石教行、神宮利男【松原町】山内将弘【飯田町】高尾忠行、原裕幸、原剛規【姫方町】田中義徳、酒井忠敦、福永ヒナ子、前間ヒトミ、前間孝芳【原町】原田松兼、藤木孝雄、大宅義郎、榎三郎【幡崎町】時津静子【桜町】草野トミヨ、櫻井美代子、松井智喜【養父町】原真理子、上島頼、小平和子【蔵上町】毎床富士美、高柳秀則、堤隆幸、緒方俊一【牛原町】中村賢剛、山田泰子、鶴頭幸高【山浦町】立石馨、建山美智子、竹下武雄、井上孝広【原古賀町】羽野美津江、小原木アサ子、根北哲明【平田町】天本二三、有馬忠男、岸栄治、福島守義、内田キミエ、松尾壽俊、松尾愛子【立石町】庄山英昭、牛嶋清夫、大曲光、下田泰己、平川修子、大嶋光夫、橋崎榮子、上野美代子【江島町】野口幸八、長友豊廣、篠崎健剛、上田雄一、松尾太敬、鶴留孝太郎、吉岡直也、團正太、渡邊丈司【村田町】石橋誠、鶴池一芳、古賀洋記、西村泰美、高尾トシコ、谷口美代子、近藤義夫【儀徳町】中原ミサヲ、山口スミコ、碓井孝太郎、古賀耕史【前田町】内田覺【西田町】篠原日出夫、田中哲夫、田中洋光【幸津町】牛島将喜、江島輝重、清島敏明、田川泰人、野中清子【下野町】江崎シメヲ、大石強、川住進、原優子、久富和子【西新町】田代浩康

小

- 【1年生】金賞Ⅱ野下詩織(麓小)▽銀賞Ⅱ武田美咲(鳥栖北) 矢動丸智弥(同)▽銅賞Ⅱ松雪亜祐美(基里小) 松雪友美(同) 湯浅皓太(鳥栖小)▽入選Ⅱ宮原秀明(同) 武田綾美(同) 徳永一樹(麓小) 橋本佳保(鳥栖北小) 長成美(若葉小)
- 【2年生】金賞Ⅱ洪田彩加(旭小)▽銀賞Ⅱ桑原未果(旭小) 福田啓太(同)▽銅賞Ⅱ齊藤洋子(旭小) 大澤友里江(同) 古澤薫(同)▽入選Ⅱ矢動丸裕美(鳥栖北小) 中川原千晶(旭小) 井上尚子(鳥栖小) 田中亚依(同) 山口諒(同)
- 【3年生】金賞Ⅱ豊増愛美(旭小)▽銀賞Ⅱ江頭茜(麓小) 圓城寺敦子(旭小)▽銅賞Ⅱ豊増歩乃夏(旭小)
- 【4年生】金賞Ⅱ中村日香(麓小)▽銀賞Ⅱ桑原千明(旭小) 江崎遥(同)▽銅賞Ⅱ久富壮馬(旭小) 前間由伎(鳥栖北小) 廣尾菜々子(旭小)▽入選Ⅱ権藤由梨佳(鳥栖北小) 内田健治(同) 松隈知世(麓小) 古川優貴(同) 小隈玖美(田代小)
- 【5年生】金賞Ⅱ立石亜里沙(麓小)▽銀賞Ⅱ原由記(旭小) 久保弥生(鳥栖小)▽銅賞Ⅱ古賀将平(旭小) 執行健太(同) 坂井麻里奈(基里小)▽入選Ⅱ関多華里(鳥栖小) 木下雅大(旭小) 古澤志帆(同) 西林大地(鳥栖小) 福田美星(基里小)
- 【6年生】金賞Ⅱ中村明日華(麓小)▽銀賞Ⅱ江崎しおり(旭小) 原口愛(若葉小)▽銅賞Ⅱ木下万智子(旭小) 江崎理奈(同) 箴鳥寛子(同)▽入選Ⅱ木村有希(鳥栖北小) 中野光(同) 有家慎(旭小) 中島由里恵(同) 山下修平(同)



北部丘陵新都市内に建設される「シンクロナイトロノ光応用研究施設」の完成予想図

シンクロナイトロノ光応用研究施設が起工 北部丘陵新都市 新素材開発や微細加工などに期待

佐賀県が建設を進めている「シンクロナイトロノ光応用研究施設」の実験・研究棟の工事安全祈願祭が十月十六日、鳥栖北部丘陵新都市内の建設予定地で行われ、食が行われておらず、昼食をカップラーメンなどですませたり食べない生徒もいることから、バランスのとれた弁当づくりを学ぼうと開かれたものです。

実習では、栄養士の林美佳さんが指導し、同小で家庭科の授業を手伝っている

より発生する光線です。赤外線からX線までの広い波長成分を持ち、非常に強い光のため、半導体やセラミックスなどの新素材の開発や一万分の一ミリ単位の材料加工など、幅広い分野での活用が期待されています。

国内の公的機関で十基目になる同施設は、九州で初めてのもので、

鳥栖・筑紫野有料道路柚比IC西隣りにある面積約一万二千平方メートルの敷地に、鉄骨造り二階建て延べ床面積約四千三百平方メートルの実験・研究棟が建設されます。

宿泊施設や研究装置も整備され、平成十六年度中に業務を開始する予定です。総事業費約五十一億円。

鳥栖北小PTAの弁当づくり研修会

鳥栖北小PTAの弁当づくり研修会が十月十三日、五、六年生の保護者ら約三十人が参加して同小家庭科教室で開かれました。市内の中学校では学校給

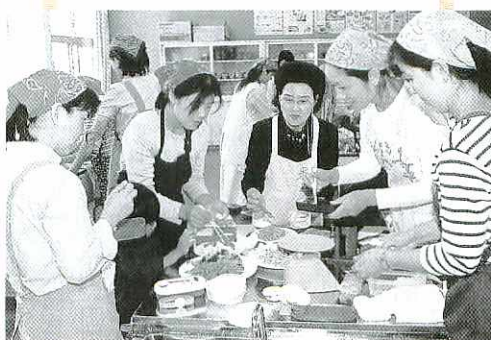
食が行われておらず、昼食をカップラーメンなどですませたり食べない生徒もいることから、バランスのとれた弁当づくりを学ぼうと開かれたものです。

実習では、栄養士の林美佳さんが指導し、同小で家庭科の授業を手伝っている

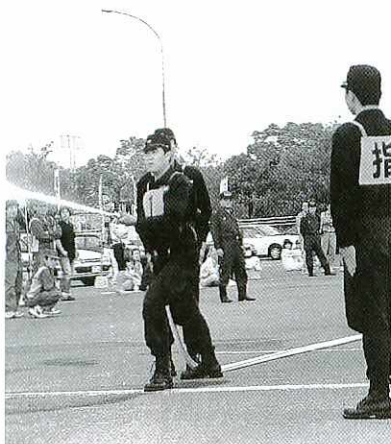
市内生活改善推進協議会のメンバー五人が協力。参加者は六つのテーブルに分かれて「鶏肉のレモン煮」や「野菜のソテー」「ごま和え」など、弁当のおかず八品を手際よく調理しました。

出来上がった弁当を試食した参加者は「手間はかかる

りませんが、いろいろな食材を使った弁当を子どもに持たせたい」「八品は無理ですが、おかずの組み合わせや彩りを工夫したい」などと、感想を述べました。



出来上がったおかずを弁当箱に彩りよくつめる参加者



屋内消火栓操法大会できびきびした動きを見せるブリヂストン天津工場の自衛消防隊

屋内消火栓・消火器操法大会 中国の消防研修生が特別参加

鳥栖・三養基地区消防事務組合と同地区安全協会が主催する「屋内消火栓操法大会」と「消火器消火競技大会」が十月十日、佐賀競馬場駐車場で行われ、同地区内の事業所から約百三十人が出場しました。

競技は、消火栓や消火器の取り扱いの正確さと消火するまでの早さを競うもの。男女二十七チームが出

場した屋内消火栓操法競技では、中国・ブリヂストン天津工場から研修に訪れている自衛消防隊員五人も特別参加しました。

五人は九月から約一月、ブリヂストン鳥栖工場で防火管理や消火の実技を学んでいます。四人一組の競技では、きびきびした動

きで二つの標的に放水。訪れた見学者らから盛んな拍手を浴びていました。

隊長の文偉さんは「今日は自分たちの力が発揮できました。鳥栖で学んだ技術を持ち帰り、工場の発展のために貢献したい」と話しました。

鳥栖市区長 連合会が「ごみのリサイクル研修会」

久留米市の18種分別法を学ぶ

ごみの減量とリサイクルについて学ぼうと、鳥栖市区長連合会の研修会が九月二十七日、市役所で開かれました。

リサイクルと十八種分別

ごみの減量とリサイクルに取り組み久留米市の事例を学ぶ研修会には、市内約五十町区の区長が出席。久留米市環境政策推進課の山下良一課長と久留米地区環境衛生連合会の矢ヶ部嘉彦

会長が講師を務めました。山下さんは、市民の協力体制づくりと収集の効率化を考えて久留米市独自の分別排出・収集システムを作り上げた経過を説明。矢ヶ部さんは、導入時に立ち番をして分別の徹底や空きびんなどの洗浄を呼びかけた経験などを語り、「みんなで繰り返し話し合い、研究することでごみの分別は必ず良くなる」と述べました。

講演の後、参加者は「ごみの集積所は一カ所で何世帯が利用しているか」「排出時間以外に置いていく人への対策は」などと質問、山下さんと矢ヶ部さんが丁寧に答えました。



ごみの分別収集の指導で苦勞した経験を語る久留米地区環境衛生連合会の矢ヶ部会長

市町村合併を考える新世紀フォーラム

「論議を深め、住民自らの判断で」



市町村合併について意見を交換するパネリスト

鳥栖・三養基地区の市町村合併について意見を交換する「市町村合併を考える新世紀フォーラム」（県や県市長会などでつくる同実行委員会主催）が十月十日、鳥栖・三養基地区の行政や住民の代表者ら約三百五十

人が参加して、サンメッセ鳥栖で開かれました。基調講演で、坂田期雄西九州大教授が合併の必要性や国内の動き、課題などを解説。パネルディスカッションでは、牟田市長や井本知事、牛島重憲北茂安町議、

高盛淑恵県東部合併協議会設立期成会理事、井上清次中原町区長会会長が意見を述べました。

パネリストからは「合併問題は住民に浸透していない」「資料や情報が不足している」などの意見が出されたほか、井本知事は「合併は住民の意志で決めるもの。合併すれば地方のあり方が根本的に変わる、という認

識を持って真剣に取り組んでほしい」と要望。

牟田市長は「少子高齢化や環境問題などが山積する今日、合併問題は避けて通れない課題。鳥栖市・三養基郡の助役で構成する研究会で論議を進めるとともに、情報や合併後の将来像を提示し、住民に判断してもらう」と述べました。

大同工務店、大島組をエコオフィスに認定

市は十月十日、ごみの減量やリサイクル活動を積極的に推進している（株）大同工務店（大坪幸男社長）と（株）大島組（大島英二

社長）をエコオフィスに認定しました。

市役所で行われた認定式には、大坪社長と大島社長が出席。牟田市長が両社長

に認定証と推奨章を手渡しました。

土木・建設業を営む両社は、品質保証の国際規格ISO9000シリーズを取得しています。取得のためにプロジェクトチームを作り、品質保証や管理マニュアルを作成。紙のリサイク

ルや生ごみ処理機を使った堆肥化などにも取り組み、認定条件の「古紙回収ボックスの設置」「再生紙の積極的使用」など、二十項目の過半数を実行しているため認定されたものです。

また、この日は今年五月にエコオフィスに認定され

た（株）篠原建設に、ISO奨励金を交付。奨励金はISOの認証を取得し、エコオフィスに認定された市内の中小企業に贈られます。

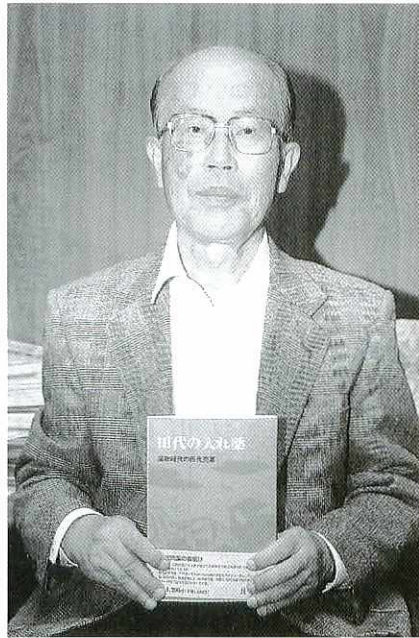


エコオフィスの認定証を受ける大島社長（左）と大坪社長

田代売薬の「田代の入れ薬」を発売
起源に新説

長 忠生さん(86歳、基山町)

鳥栖市の東半部と基山町にまたがる旧対馬藩田代領で栄えた田代売薬を「田代の入れ薬」にまとめ、このほど中富記念くすり博物館から発刊しました。



同博物館から、田代売薬の元締だった桜井家に伝わる古文書の整理を依頼されたのが、執筆のきっかけ

遠きにおいて

【6】お便りコーナー

『よかとよ、鳥栖は』

金沢市 河野 明さん(48歳)

勤務の関係で数年おきに転勤を繰り返して、二年前に金沢へ来ました。勤務時代は「自分は三男坊だし、よそから嫁さんをもたらって鳥栖とはおさらばだ」と思っていました。勤務の関係を数年おきに転勤を繰り返して、二年前に金沢へ来ました。勤務時代は「自分は三男坊だし、よそから嫁さんをもたらって鳥栖とはおさらばだ」と思っていました。

す。桜井家文書の総数は約三千点にもほり、売薬に関する文書は一千点。これらを解読した後、一年がかりで執筆しました。

田代売薬ではこれまで、朝鮮貿易で仕入れた朝鮮人参などの薬種

(原料)は、対馬本藩から直接、田代領へ入ってきたと言われている

ました。しかし、「対馬藩は仕入れた薬種を大阪へ売っていたため、田代の売薬人は博多や久留米で入手した」と分析。また、「田代領は対馬藩の飛び地で狭小だったが、長崎街道沿いに

あんひと

こんひと

111

市史編纂委員や文化財保護審議会委員を務める長さは、小・中学校の教員・

あり、物流や情報に恵まれていたことから「朝鮮名方」というブランドを巧みに利用しながら、四国や中国地方にまで販路を広げていった」と、桜井家文書に基づく新説を展開しています。



ては感心することばかりですが、冬の長雨と雪は、金沢かぶれの私にとっても閉口ものです。鳥栖の冬は加湿器が必要なのに、ここでは除湿機を一日中つけっぱなしにしています。

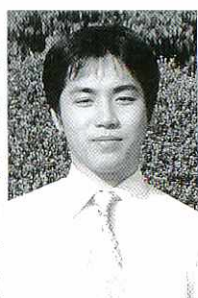
転勤で住んだあちこちの町と比べ、また退職後に住む候補地として、鳥栖は十分魅力的な町です。帰るたびに整備されていく町並みに魅せられているのかもしれない。しかし、古い町並みが消えていくのにも、一抹の寂しさを感じています。思い出が詰まった鳥栖駅舎は、少しも変わっていませんが。

いた私ですが、妻の存在も含め鳥栖から離れられなくなってきました。私が勤める北陸支店の社員四十五人のうち、実父や義父が鳥栖出身者という人も二人おり、金沢でも鳥栖と関わる事が多くなってきました。鳥栖は「よかとよ」という気持ちで気楽に書かせてもらいました。鳥栖市のますますの発展を祈念して筆を置きます。

市役所 まさぶ

民生部市民課整備係

江藤 誠



整備係では、出生・死亡・婚姻等の届書を審査し、戸籍に記載するほか、市内に在住する外国人の登録などの業務を担当しています。戸籍は、皆さんの身分を証明する大切なものなので、慎重に取り扱い、証明書がスムーズに発行できるように心がけています。

「こころの行政」の再考

晩秋の風も冷たくなってきた。頂戴した二通の便りを紹介し、我々行政に携わる者にとって、「市民にこころの通う行政」とは何かを再考してみたい。

まず一通目は、関東鳥栖会世話人会に出席された方からのものである。それぞれ原文のまま掲載する。

「残暑お見舞い申し上げます。例年にない暑さです

が、お忙しい毎日をお過ごしのことと思います。さて先日はご多忙の中、神辺の一人暮らしの母の家をご訪問いただいた由、誠にありがとうございました。誠に恐縮しております。

骨太の中、細心のみえる行政を見たような気がします。残暑厳しき折からご自愛の上お励みいただきます。ようお祈り申し上げます。」

故郷に居る母への安否を

気づかっておられたご子息の気持を伝えたことへのお礼であった。次は、鳥栖スタジアムで催した「金婚パーティー」に対する飯田町の方からの手紙である。

「先般の結婚五十周年祝に盛大な祝いの催しをして下さいまして、その上記念写真まで頂き、ただただ感激にたえないしだいです。式の待合中での話していた

ことが、結婚式といっても自宅で三、三、九度の盃に清酒で外に僅かな酒で他は税務署にみつからないようにして造ったドブ酒での宴会で、新婚旅行もなく翌日は職場での仕事、思えば私達は仕事仕事で、これから少しは野球やサッカーに興味を持ち楽しみを増して行こうと思っています。本

当に金婚式有がとうござい
ました。龍宮城に行つたよ
うな気持ちに成りました。」
二つの便りを紹介したが、これ以外にも職員の間、遣いや心配りに対するもの、反対に厳しい批判や忠告等をいただいた。

複雑多様化する今日、市民に身近な行政は、ささやかなことにも気を配る「こころの行政」に努めるべき、と改めて思った。(秀)

麓地区教育講演会が九月二十二日、麓小学校体育館で開かれ、一九九二年バルセロナ五輪・柔道七十一kg級金メダリストの古賀稔彦さんが「人生の教科書」と題して講演。四年生以上の同小児童や父母ら約三百人が、熱心に耳を傾けました。北茂安町に生まれ、小学

生い立ちや講演学舎での寮生活のほか、優勝候補と言われながら二十歳で出場したソウル五輪で果たせなかった悔しさなどを、ユーモアを交えながら紹介。

「スポーツ以外でもいえるが、「指示待ち人間」ではダメだ。や



「壁こそチャンス」と述べる古賀さん

Viva! ^{ビバ}スポーツ (123)

柔道 古賀稔彦さんが講演

「目標を持って」と激励

校一年から柔道を始めた古賀さんは、中学一年のとき講演学舎に入門。バルセロナ五輪では、試合十日前に左ひざじん帯を傷める大けがにもかわからず、痛み止め注射を打って出場し、金メダルに輝きました。

講演会で、古賀さんは

「壁こそチャンス」と述べる古賀さん

る気を出すためには、しっかりした目標を持つことが大切。目標を持って自分で課題を見つけ、努力すること」と強調。最後に「壁にぶつかった時こそ、大きく成長できるチャンス。みなさんもそれぞれの夢に向かって、一生懸命頑張ってください」と激励しました。

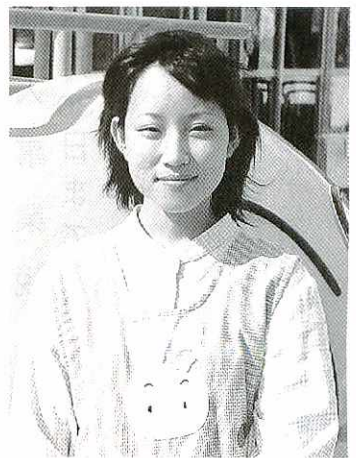
会社で見つけた さわやかさん (103)

田代保育園は昭和二十六年に設立。平成三年、田代大官町の現所在地に新築移転しました。二十八人の職員で、百四十人余りの園児のお世話をしています。

私は年長さんを担当。先生、鉄棒ができたよ」などと笑顔で話しかけてくると、園

児の成長が見えて嬉し
いですね。できるだけ
子どもの近くにおいて、
けがをさせないように
心がけています。

鳥栖は交通の便が良
くて便利な所です。福
岡市の貝塚公園のよう
い公園が鳥栖にもある
といいですね。



田代保育園勤務

梁井由佳さん
(23歳、桜町)

保健・福祉

保育所の入所申し込み
12月3日から14日まで

来年少から入所申し込みを12月3日(月)から14日(金)まで、福祉事務所と各保育所で受け付けます。保育所は校区に限らず希望できます。

現在、入所中で来年も引き続き入所を希望する人は、申し込みの必要はありません(ただし、税額証明書と各種証明書は必要)。また、出産予定者や育休明け入所希望者の申し込みも受け付けますので、ご相談ください。なお、来年少開園予定の「やよいが丘保育園」の新規受け付けも行います。

パパ撮っつ(205)



井上勇二さん京子さんの長女

あやみ
彩実ちゃん
(2歳、曾根崎町)

●パパからひと言
お誕生日おめでとう。やさしいお姉ちゃんになってね!

詳しくは福祉事務所母子児童係(☎85・3552)へ。

保育所名	定員	所在地	保育所名	定員	所在地
小鳩園	120	本町	田代保育園	120	田代大官町
白鳩園	105	原町	鳥栖双葉保育園	100	浅井町
下野園	45	下野町	慈光保育園	90	山浦町
いづみ園	105	藤木町	めぐみ保育園	105	村田町
鳥栖園	105	秋葉町	やよいが丘保育園	90	今町

やよいが丘保育園 来年少4月開園予定

社会福祉法人弥生会は、今年9月11日に設立認可を受け、来年少4月1日、北部丘陵新都市内(今町667

番地8)に「やよいが丘保育園」を開園します。詳しくは福祉事務所母子児童係(☎85・3552)へ。

子育て支援センター「あそびの会」

子育て支援センターでは、就園前の幼児を対象に、あそびの会を開きます。ご参加ください。詳しくは同センター(小鳩園内☎84・5122)へ。

区分	とき	ところ
いないいないばあひろば(土のうち1日)	11月14日(水) 15日(木) 16日(金)	基里公民館 田代公民館 鳥栖公民館
園庭開放 おひさまひろば	11月7日(水) 21日(水) 28日(水)	下野園 小鳩園
子育て相談	11月28日(水)	小鳩園
※時間のみ	午前10時~11時半 午前9時半~正午まで	(子育て相談)

障害者(児)に 手当を支給します

市では障害のある人に手当を支給します。支給には一定の要件があります。詳しくは福祉事務所高齢障害者係(☎85・3554)へ。

■特別障害者手当：20歳以上で、著しい重度の障害のために日常生活で常時、特別の介護が必要な在宅者。月額2万6860円。

■障害児福祉手当：20歳未満で、重度の障害のために日常生活で常時、特別の介護必要な人(施設入所見除く)。月額1万4610円。

■特別児童扶養手当：精神または身体に障害のある20歳未満の子ども(施設入所児を除く)を養育している人。月額▽1級Ⅱ5万1550円▽2級Ⅲ3万4330円

知的障害者のための巡回相談

知的障害者更生相談所では、知的障害者と家族を対象に巡回相談を行います。とき●11月13日(火)午前9時半~午後3時半
ところ●社会福祉会館

申し込み●11月6日までに福祉事務所高齢障害者係(☎85・3554)へ

家族介護教室

とき●11月23日(祝)午前10時~正午
ところ●ひまわりの園デイ

サービスセンター(田代本町)内容●介護保険の現状について

参加料●無料
定員●50人(定員になり次第締め切ります)

申し込み●同センター(☎84・5737)へ

夜間エイズ相談・検査

12月1日の世界エイズデーに合わせ、エイズの相談と検査を行います。相談は匿名で受けることができます。詳しくは鳥栖保健所(☎83・3579)へ。

とき●11月29日(木)30日(金)午後5時~8時
ところ●鳥栖保健所1階

税務

個人事業税

11月30日までに個人事業税(第2期分)の納期は、11月11日から30日までです。11月10日ごろ県税事務所から送付する納付書で、忘れずに納めてください。

詳しくは佐賀県税事務所(☎0952・30・3161)へ。

税を知る週間

11月11日~17日
毎年11月11日から17日までは「税を知る週間」です。税務署などでは、税の意義や役割について理解を深めてもらうため各種広報を行うほか、市では期間中、市役所市民コーナーにパネルを展示します。

詳しくは税務課市民税係(☎85・3588)へ。

水道

水道メーターを取り替えます

水道課では計量法に基づき、8年の有効期限に達する水道メーターを取り替えます。

◎メーターボックスの上に物を置かないでください。

◎メーターを取り替える間、水は出ません。ご了承ください。

◎取り替え月の水道料金の水量と検針のお知らせの水

量が異なる場合があります。11月の日程は次のとおりです。

詳しくは水道課 ☎85・3538へ。

12日(月) 土井町、萱方町、西田町、前田町、競馬場団地

13日(火) 田代本町、加藤田町、古賀団地、袖比町、神辺町、今町、水屋町、江島町、山都町

14日(水) 田代昌町、田代新町、田代上町、京町、原古賀町、村田町

15日(木) 本町

16日(金) 村田新町、儀徳町

19日(月) 真木町

20日(火) 曾根崎町

21日(水) 轟木町

とき 11月29日から来年2月7日までの毎週木曜日(全10回)、午後1時半～3時半

ところ 勤労青少年ホーム 定員 15人(受講経験者は遠慮ください)

講座

陶芸教室

受講料 5000円(粘土、釉薬などの材料代)

申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、11月15日までに鳥栖市教育委員会生涯学習課(〒841-1851)

1鳥栖市宿町1-1-8番地 ☎85・3521へ。応募者多数のときは抽選を行います、11月22日までに通知します

鳥栖の町づくりと歴史・文化講座

■第7回講座『筑紫氏の城』

とき 11月17日(土) 午後1時半

ところ 鳥栖商工会議所3階大会議室

講師 松隈高氏(鳥栖市文化財保護審議会委員)

その他 申し込み不要、参加無料

問い合わせ 市教育委員会生涯学習課・石橋 ☎85・3695

若葉公民館講座

若葉公民館では、受講生を募集します。受講無料。時間はいつでも午前10時から。希望者は事前に同公民館 ☎84・6122へ。

①健康講座 11月22日(木) 「薬と健康について」

②家庭教育講座 11月18日(日) 「伝統工芸を伝える」

③環境問題講座 11月16日(金) 「広げていこう省エネ家族の輪」

米を使った正月料理教室

市生活環境課と市米消費拡大推進連絡協議会では、「米を使った正月料理」をテーマに次の教室を開きます

す。受講無料。託児が必要な人はご相談ください。

申し込みは、農林課 ☎85・3563へ。

①エコッキング教室

とき 12月10日(月) 午前9時半～午後1時半

ところ 保健センター

三角巾

②アレンジメント教室

とき 12月14日(金) 午後7～9時

ところ サンメッセ鳥栖

内容 正月のテーブルセッティングについてのアドバイス、フラワーアレンジメント作り

しめ縄作り講習会

対象 おおむね58歳以上の

とき 12月12日(水) 午前9時～正午

ところ 市シルバー人材センター

受講料 無料

定員 20人(定員になり次第締め切ります)

申し込み 早めに同センター ☎84・3147へ

風しん予防接種

問い合わせ：すこやかセンター(保健センター ☎3650)へ

風しん予防接種を次の要領で実施します。

- ◎対象 = 1歳以上7歳6ヵ月未満の幼児
- ◎実施期間 = 12月1日(土)～1月31日(木)
- ◎接種料金 = 無料
- ◎申し込み = 11月21日(水)までに直接、下記の医療機関へお申し込みください
- ◎注意 = すでに、風しんの予防接種が済んでいる人は受けられません

医療機関	所在地	電話	実施曜日	実施時間
有吉医院	宿町	☎3526	月～金曜日	14:00～16:00
石田医院	古賀町	☎2722		15:00～17:00
はらだ内科胃腸科	鎗田町	☎1515		14:00～17:00
今村病院	轟木町	☎5550		14:00～15:00
野下医院	曾根崎町	☎2082		14:30～16:30
権藤医院	田代上町	☎2978		9:00～12:00
すがい小児科	神辺町	☎7020		9:00～18:00
前山内科	宿町	☎0005		16:00～18:00
宮崎医院	東町	☎2083		12:00～13:00
古賀医院	原古賀町	☎3457		13:00～16:00
武田内科	村田町	☎1011	水・金曜日	15:00～17:00
古賀内科医院	宿町	☎3204	火曜日	15:00～16:30
すぎやま内科胃腸科	神辺町	☎7785	火・木曜日	14:00～16:00
ひよし小児科	宿町	☎2677	月・火・水・金曜日	15:30～17:00
玄々堂内科	曾根崎町	☎2151	月・火・水・金曜日	15:00～17:00
斎藤内科医院	東町	☎2016	火・水・木曜日	10:00～12:00
名取医院	儀徳町	☎8008	火・水・木曜日	14:00～15:00
高尾医院	京町	☎2328	火・水・木曜日	14:00～16:00
三輪堂医院	元町	☎2281	火～金曜日	14:00～14:30
むらかみ小児科	古野町	☎2450	火～金曜日	10:00～11:00
じゅんせんせいのこども総合クリニック	下野町	☎2333	火～金曜日	14:00～18:00
やましたクリニック	原古賀町	☎5511	月・火・水・金曜日	14:00～15:00

HOT INFORMATION

催し

君にとどけたい 愛のコンサート

NPO法人「ぼっぼ・わーど」では、声楽家・勝田友彰さんと視覚障害者音楽家によるチャリティコンサートを開きます。

と き ● 11月23日(祝) 午後2時開演

と ころ ● 中央公民館

出 演 ● 勝田友彰、新星78、スカイラク、鳥栖市民合唱団、鳥栖小・鳥栖北小合唱クラブ

内 容 ● 第1部Ⅱ演奏「ふるさと」「赤とんぼ」「荒城の月」ほか▽第2部Ⅱ独唱、演奏家と合唱団の共演「瑠璃色の地球」「少年時代」

■第5回田園コンサート

11月17日(土)午後2時～、南部地区共同乾燥施設南側(安楽寺町)。餅つきや佐賀牛の販売、地域住民による演芸会などの収穫祭とブラザートムのコンサート。コンサートのみ入場料1,000円。詳しくはJ A安楽寺青年部・杉野(☎82-5909)へ。

■園芸作品展示会

11月17日(土)18日(日)午前10時～午後4時、市立図書館。鳥栖蘭香会、鳥栖万年青同好会、鳥栖盆栽会の3団体では、寒蘭やおもて、盆栽などの作品を合同展示します。お誘い合わせのうえ、ご覧ください。

■川崎病の講演会

11月25日(日)午後1時半～、ほほえみ館(佐賀市兵庫町)。「川崎病とこれからの日常生活」と題して、佐賀医科大学・田崎考教授が講演します。講演後、相談会も行います。入場無料。保育あり。詳しくは藤田康子(☎0952-23-8635)へ。

■鳥栖市身障者福祉協会 会員を募集

対象は身体障害者手帳の交付を受けた人。協会では、各種スポーツ大会、趣味の作品展、囲碁将棋大会などで親睦を深めるほか、就職や結婚の相談などを行っています。また、平成元年にはミニ授産所を開設しました。年会費1,200円。詳しくは同協会(☎84-0622)へ。

■パソコン受講生募集

久留米地区職業訓練協会では、①インターネット入門②エクセル入門③ウインドウズ入門の受講生を募集中。開講日や受講料など、詳しくは同協会(久留米市東合川 ☎44-5201)へ。

「マイウェイ」ほか

「マイウェイ」ほか
入場料 ● 2,000円
問い合わせ ● ぼっぼ・わーど(☎83・7415)

11月のよろず相談

と き ● 11月14日(水) 28日(水) 午前9時半～午後3時半(28日は午前10時から)

と ころ ● 市役所2階第1会議室

内 容 ● 心配ごと相談、交通事故相談、法律相談など。28日は交通事故相談と法律相談のみ。弁護士による法律相談は午後1時からで、事前に予約が必要です

問い合わせ ● 生活環境課市民相談係(☎85・3576)

弁護士無料法律相談

県では母子・父子家庭や寡婦を対象に弁護士による法律巡回相談を行います。

希望者は事前に、県母子福祉センター(☎0952・24・0064)へ。

と き ● 11月16日(金) 午後1時～3時

と ころ ● 市役所2階第1会議室

在宅ワークのガイドライン策定

厚生労働省は、在宅ワーク契約に必要な最低限のルールを示したガイドラインを定めました。

ガイドラインには、契約条件の文書明示や契約条件

秋の火災予防運動

11月9日～11月15日

「たしかめて。火を消してから次のこと」をスローガンに、鳥栖・三養基地区消防事務組合と鳥栖市消防団では期間中、午後9時にサイレンや警鐘を鳴らして火災への注意を促すとともに、市内を巡視して警戒・指導に当たります。

11月9日は「119番の日」

11月9日は「119番の日」です。万一の場合には、落ちついて正確に通報して

募集

県職員(身体障害者) 職種 ● 一般事務 職 種 ● 昭和47年4月2日から同59年4月1日まで の生まれで、身体障害者手帳(1～4級)の交付を受けた人 採用予定人員 ● 1人 試験日 ● 11月25日(日) 募集期間 ● 11月8日から同19日まで 問い合わせ ● 県人事委員会事務局(☎0952・25・7241)

高齢者就職情報

高齢者職業相談室では、高齢者への職業紹介や雇用相談を行っており、現在、次のような求人申し込みがあつています。

詳しくは同相談室(☎85・3556)へ。

● ドライバー(基山町) : 年齢不問、10万～20万円

● 鉄工所軽作業(久留米市) : 18歳以上、13万7984～14万6600円

● 工場内作業員(酒井西町) : 年齢不問、12万8800～22万8000円

● 営業(永吉町) : 年齢不問、17万～25万円

● 現場職(中原町) : 年齢不問、11万7300円

● 厨房補助(北茂安町) : 時給700～750円



『選手を身近に感じたい』

サガン鳥栖対モンテディオ山形の試合が十月十七夜、佐賀県宮陸上競技場で行われました。沖繩での水戸戦に続く連勝をねらっていたサガン鳥栖。競技場は台風の影響で気温が低く、冷たい風が吹くコンディションでしたが、約二千人の観客が訪れ、盛んな声援を送りました。

首位争いをしている山形は、チャンスを実践にもものして三得点。対するサガン鳥栖は山形を上回るシュートを放ちますが、得点に結びつけることができませんでした。

いつまでもサガン鳥栖の試合を見続けたいという鳥栖市の男性（36歳）は「家族や知人とよく応援に来ます。今は矢野マイケル選手ファンです。選手のプレ

は魅力的ですし、競技場では大声で「トス」と叫ぶので、気持ちがいいですね。

この日が二回目の観戦という大和町の女性（31歳）は「自宅が美容院で、GKの山口選手がときどき来てくれます。人柄を知って、ファンになりました。サガン鳥栖は、佐賀市の方では知名度が低いようです。選手と身近にふれあうイベントがもっとあれば、ファンも増えると思います」と要望しました。

十月二十日の京都戦を終えて、サガン鳥栖は八勝二八敗三分で、十二チーム中十位の成績です。ホームゲームも残り二試合になりましたが、選手には最後まであきらめないプレーを期待し、みなさんの声援をお願いします。

日 時	対戦チーム	会 場
11/6 (火) 19:00	湘南ベルマーレ	鳥栖スタジアム
11/18 (日) 13:00	大分トリニータ	〃

中世山城と筑紫氏

Vol.113 筑紫氏と寺社 その四

筑紫氏と最も縁の深い寺院に田代上町の西清寺があります。

『西清寺略縁起』によれば、大同元年（八〇六）に創立された天台宗の寺で、初め天海山慶雲院総圓寺と称したといわれています。その後、文和四年（一三五五）、三十四世徳誉光雲和尚になって浄土宗に改宗し、紫有山大雲院総圓寺と改称しています。

筑紫氏との縁は、浄土宗の法灯十四代寶善哲仙和名のように、「苦」という意味のドイツ語「bitter ビットル」（英語のビターに当たる）のことです。

尚のときから、師は時の勝尾城主筑紫広門（惟門か？）の家老職・友清左馬太夫持の弟といわれています。

天正二年（一五七四）、城主筑紫広門は友清左馬太夫持に寺堂再建の勸進奉行を命じるとともに、「友清」の姓をとって、寺名を紫友山西清寺と称したとされています。また、筑紫広門は当寺に毎年、米三十五俵を供したと記されています。その後、天正十四年、鳥津

氏により勝尾城落城翌年、広門は豊臣秀吉によって、八女上妻郡へ移されました。

慶長四年（一五九九）、対馬宗氏領となるに及んで、宗対馬守義智は当寺を菩提所とし、元和年間に現在地に移転し今日に至っています。

このように古い歴史と由緒ある西清寺には、筑紫氏との縁を物語る『紫友山西清寺開基之由緒』という別の記録も伝えら

れ、元和年間（一五九九）に、筑紫氏と縁の深い西清寺（田代上町）



筑紫氏と縁の深い西清寺（田代上町）



胃痛・胸やけに効くビートル散の看板（中央）（中富記念くすり博物館収蔵品）

「Magenbitter（苦味健胃剤）」というドイツ語から名付けられたとおり、ビートル散は胃痛・胸やけに効く薬で、明治十一年代にオランダから来日した医師のエルメレンスが処方した薬として売り出されました。エルメレンスは政府の依頼で大阪府立病院で教育と

診療につとめ、陽気な性格も相まって大変人気があったといわれています。帰国後、三十八歳の若さで亡くなったときには、その死を悼んで中之島公園（現在は大阪大学医学部前庭）に記念碑が建てられたほどです。

しかし、実際にはエルメレンスがビートル散を処方したといえる確かな証拠はなく、彼の人気にあやかった宣伝の一つだと考えられています。写真の看板にも「大阪病院教師エルメレンス先生方剤」の文字が刻印されています。文責：中富記念くすり博物館

VOL.141 ● 看板 ビートル散
消えゆく民具 【売薬用具編】

県民手帳 予約受付中

●価格 大型 600円
小型 450円

●申し込み
鳥栖市企画情報課
☎(85) 3512

鳥栖コンベンション・シ
ティー委員会では、「子ど
もの成長のために大人は何
ができるか」をテーマに教
育シンポジウムを開きま
す。参加無料。

詳しくは同委員会(鳥栖
商工会議所内)☎83・84
15)へ。

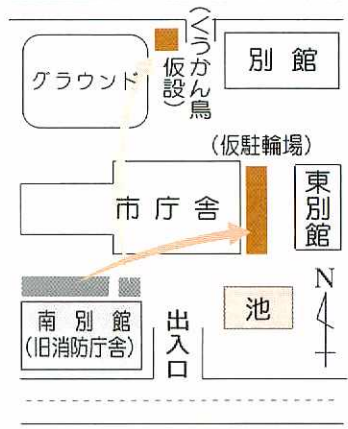
とき 11月21日(水) 午
後6時～8時半

ところ ●サンメッセ鳥栖
シンポジスト 酒井良子氏
(基里小校長)、古賀英太郎
氏(元田代中校長)、古賀
ヨウ子氏(元市立保育所園
長)、後藤太郎氏(サガン
鳥栖ジュニア指導員)
コーディネーター 武藤直
義氏(九州龍谷短大教授)

教育シンポジウム

11月21日(水)
サンメッセ鳥栖

市役所庁舎(旧消防庁舎)
改築工事のため、11月15日
(木)から当分の間、庁舎
前駐輪場と「く
うかん鳥」を下
図のとおり移設
します。



市庁舎改築工事にご協力を 駐輪場、くうかん鳥を移設

いします。

詳しくは総務課(☎85・
3506)へ。

成人式

1月13日(日)
市民文化会館

市では、来年の成人式を
次のとおり開きます。

市外に住民票を移した新
成人で、鳥栖市の成人式に
出席を希望する人は、市教

育委員会生涯学習課(☎
85・3694)へ、お気軽
にご相談ください。

対象 昭和56年4月2日
から同57年4月1日までに
生まれた人

とき 来年1月13日(日)
午前11時～(午前10時受付
開始)

ところ 市民文化会館

交通規制にご協力を

藤木地下道
改良工事

藤木地下道改良工事に伴
い交通規制をしますので、
ご協力をお願いします。

詳しくはまちづくり推進
課(☎85・3572)へ。

規制区間・迂回路 左図の
とおり

臨時バス停 鳥栖駅発安楽
寺行き路線バスの今泉バス
停と藤木バス停は工事期間
中、「つばさ鳥栖の東側」
と「商工団地西入口信号北
側」に臨時停留所を設置

期間は 歩行者・自転車 Ⅱ
来年3月末まで▽自動車 Ⅱ
11月12日～来年3月末



市の木もちのき
(クロガネモチ)

市の花
ハナショウブ

市の鳥メジロ

人	口	平成13年10月1日現在	() 内は前月比
総数	男	女	世帯数
60,699(+56)	29,233(+23)	31,466(+33)	21,129(+12)

11月の納税

国民健康保険税(6期分) 納期限●11月30日

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500

●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください